

助成受給団体名	あいづこどもげきじょう 会津子ども劇場
事業の名称	傾聴電話事業「ママパパラインふくしま」
実施期間	2017年 8月 1日 ～ 2018年 7月 31日
実施した事業の内容	
<p>① 「ママパパラインふくしま」のカード100,000枚を福島県内の19の市町村の各教育委員会を通して配布。子どもたちの手から養育者のもとへ届けた。</p> <p>② 福島県教育委員会を訪問し周知協力を依頼した。</p> <p>③ 毎月第1・第3木曜日 10:00～16:00まで電話開設 全国キャンペーンとして他の地域のママパパライン7か所と同時に 2018年3月5日(月)～3月10日(土)の6日間連続で電話を開設しました。 開設日 28日 電話件数 60件 通話時間 2290分 1件平均44.9分(有効件数51件)</p> <p>④ 講座5回開催し、傾聴のスキルアップを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育て講座「おんぶと抱っこで力まず子育て」 ・DV防止講演会「今のきみへ」 ・ママパパライン事例研修 ・「傾聴の基本を学ぶ」 ・「自己理解・他者理解のワーク」 	
事業の成果	
<p>① 100,000枚のカードを継続して5年間配布したことで、広く周知され傾聴件数が昨年度より150%増加。</p> <p>② 県内各市町村の教育委員会の協力を得て学校からカードを配布しているため信用が高まっている。</p> <p>③ 継続した講座を実施する事でスタッフのレベルアップにつながっている。</p> <p>④ 対応件数増加に伴い、スタッフの経験が増え、どんな内容に対してもしっかり耳を傾け冷静に対応できている。</p> <p>⑤ 電話をかけて来た方の心の変化に、この事業の必要性と成果を感じた。</p> <p>⑥ 事業の要である電話代が確保されている事で、安心して事業が実施できた。</p>	
今後の課題	
<p>電話の件数が年々増えている現状から傾聴ボランティアの人数の確保 事業専用の個室の環境改善(エアコン・2台の電話の防音対策) 事業継続のために行政や他支援団体と連携していく。</p>	

